

絆

小樽市立病院広報誌

TAKE FREE(無料)
ご自由にお持ちください

特集 災害拠点病院としての取り組み

*病院まつり

*地域の連携医療機関のご紹介

*information など



本年 10 月に大規模災害発生時の患者対応訓練を行いました。
災害拠点病院として、万が一の災害発生時に、適切な医療を行えるよう、医師、看護師、院内各部門が緊急時の対応を確認しました。

基本理念：小樽市立病院は、市民に信頼され質の高い総合的医療を行う地域基幹病院を目指します。

2016
秋号
vol.20

診察開始時間は診療科により異なります。詳細情報はホームページかお電話でご確認ください。

外来診察表

平成 28 年 11 月 14 日現在

● 診療あり ● 新患 ● 再来

● 専門外来 ● 専門外来(小児)

● 神経 ● 肝 ● 禁煙 ● ストーマ ● 下 ● 下 ● 脊 ● 背 ● ペイン ● 緩和 ● クリニック ● ケア

● 心 ● 心 ● 乳 ● 健 ● 予 ● 神

ブロック / 診療科	受付時間	月	火	水	木	金	備考
A 耳鼻咽喉科	午前 8:00 ~ 11:00 ※1	●	●	●	●	●	※1 火曜日、水曜日午前の受付時間は 8:00 ~ 10:30 となります。 ※2 月曜日午後の診察時間は 1:30 ~ 2:30 となります。
	午後 1:00 ~ 2:00	● ※2					
A 小児科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	A: 心臓外来・川崎病・慢性疾患(予約) B: 4カ月健診児のBCG接種可(予約) C: 神経外来(3月、9月の第1金曜日、年2回要予約)
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
整形外科	午前 8:00 ~ 11:00	● 上肢	● 1. 下肢・股関節 前患 2. 膝 前患 3. 股関節 前患	● 1. 股関節	● 診察開始 10:00	● 2. 4 褥瘡 3. 3 患	色枠内の数字は第○週を示します。 ※1 火曜日午前の下肢・股関節は新患のみ(第4週は予約のみ) ※2 火曜日午後の肩・肘・手は新患のみ 理学療法室 午前 8:00 ~ 11:30(診察開始 8:40) 午後 1:00 ~ 3:00(診察開始 1:30)
	午後 1:00 ~ 3:00		● 2. 肩 肘 手 前患				
外科	午前 8:00 ~ 11:30	●	●	● ス 予約制	●	● ス 予約制	○乳がん検診の受付は午前 8:00 ~ 11:00 午後 1:00 ~ 2:30 となります。 ○ストーマ外来は水曜日、金曜日の午前中で予約制となります。
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
B 脳神経外科	午前 8:00 ~ 11:00 ※8:00 ~ 11:30	●	● 脊 予約制	●	●	● 脊 予約制	○火曜日、金曜日の午前は予約制で脊髄外来(しびれ外来)を行っています。事前にお願い合わせください。 ※1 月曜日、水曜日、金曜日の午後の予約外の診察に関しては、事前に脳神経外科外来へお問い合わせください。
	午後 1:30 ~ 3:00	● ※1	●	● ※1	●	● ※1	
神経内科	午前 8:00 ~ 11:00 ※8:00 ~ 11:30	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	○予約外の診察に関しては、事前に神経内科外来へお問い合わせください。
	午後 1:30 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
心臓血管外科	午前 8:00 ~ 11:00 ※8:00 ~ 11:30	●	●	●	● 予約のみ	●	○水曜日の午後は、下肢静脈瘤外来・血管ドックも行っていきます。
	午後 1:30 ~ 3:00	●	●	● 下 血管ドック	●	●	
腎臓内科	午前 8:00 ~ 11:30	● 予約のみ	●	●	●	●	○予約外の診察に関しては、事前に腎臓内科外来へお問い合わせください。
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
泌尿器科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	
婦人科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	※1 火曜日午後は子宮がん検診のみとなります。 注) 子宮がん検診の受付は 月・水・木・金 8:00 ~ 11:00 火 1:00 ~ 2:30 となります。
	午後 1:00 ~ 2:30	●	● ※1	●	●	●	
内科	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	● 神	●	○専門外来は、事前に内科外来へお問い合わせください。
糖尿病内科	午前 8:00 ~ 11:30	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	○予約外の診察に関しては、事前に糖尿病内科外来へお問い合わせください。
リウマチ科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	● 再来のみ ※	※金曜日の診察は第2、第4週のみとなります。
C 血液内科	午前 8:00 ~ 11:30	●	●	●	●	●	○予約外の診察に関しては、事前に血液内科外来へお問い合わせください。
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
内分泌内科	午前 8:00 ~ 11:30	●	●	●	●	●	○予約外の診察に関しては、事前に内分泌内科外来へお問い合わせください。
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
消化器内科	午前 8:00 ~ 11:00 ※8:00 ~ 11:30	●	● 肝	●	●	●	○専門外来は、事前に消化器内科外来へお問い合わせください。 ○本曜日午前一部の診察はEブロックで行います。
	午後 1:00 ~ 3:00	● 予約のみ	● 再来のみ	●	●	● 再来のみ	
呼吸器内科	午前 8:00 ~ 11:30	●	●	●	●	●	
循環器内科	午前 8:00 ~ 11:00 ※8:00 ~ 11:30	●	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	※禁煙外来は予約制で行っています。 ○予約外の診察に関しては、事前に循環器内科外来へお問い合わせください。
	午後 1:00 ~ 3:00	●	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	
D 形成外科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
皮膚科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	
眼科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	※火曜日、水曜日、金曜日の診察は午前 9:00 からとなります。
E 精神科	午前 8:00 ~ 11:00 ※8:00 ~ 11:30	●	●	●	●	●	
	午後 1:00 ~ 2:00	●	●	●	●	● 再来のみ	
麻酔科	午前 8:00 ~ 11:00	● ペ	●	● 縦	●	● ペ	
J 放射線治療科	午後 1:00 ~ 3:00	● 予約制	●	● 予約制	●	●	

当院の最新情報はホームページでご覧いただけます。 小樽市立病院ホームページ 小樽市立病院 検索

病院広報誌「絆」【発行】小樽市立病院【編集】広報委員会【事務局】地域医療連携室 TEL 0134(25)1211 内線 1600,1601

特集 災害拠点病院としての取り組み

小樽市立病院は、災害発生時に被災地から傷病者を受け入れると共に、他の医療機関や地域の皆さんへの医療活動を支援する災害拠点病院としての役割を担っています。万が一に備え、院内では各種勉強会、訓練等に積極的に取り組んでいます。



災害拠点病院の指定要件(抜粋)

- ・24時間緊急対応可能な体制を有すること
- ・救命救急センターか第二次救急医療機関(入院を要する救急医療を担う医療機関)であること
- ・DMATを保有し、その派遣体制があること
- ・診療を行う施設が耐震構造であること
- ・通常時の6割程度の発電容量のある自家発電設備等を保有し、燃料も確保できること
- ・食料、飲料水、医薬品等の備蓄があること
- ・患者多数発生時、応急収容のために転用できる場所、簡易ベッドなどがあること
- ・原則、敷地内にヘリポートを有すること
- ・定期的に災害訓練を実施すること など

DMAT(ディーマット)とは

医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職および事務職員)で構成され、大規模災害や傷病者が多数発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)に活動できる機動性を持ち、専門的な訓練を受けた医療チームです。

災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Teamの頭文字を取って、略してDMAT(ディーマット)と呼ばれています。

小樽市立病院DMATは、2013年3月旧市立小樽病院時に、日本DMAT隊員として厚生労働省に登録されました。

現在は、医師1名、看護師2名、業務調整員(臨床検査技師)1名の4名で編成しています。

国内での災害発生時には、国からの要請に応じて出動します。

【平成28年度 広域災害ワークショップ】



院内全職員および小樽市の消防職員などを対象とした「広域災害訓練ワークショップ」は、広域災害発生時に対処するための知識とスキルを身につけ、災害時に何をすべきかを考えるための訓練です。

大規模災害時、多数の負傷者が出た場合に備え、搬送や治療の優先順位を決める1次トリアージ^{*}、さらに詳細な順位付けのための2次トリアージの訓練や本部機能の机上シミュレーションなどを行いました。

^{*}トリアージとは、患者の重症度に基づいて、治療の優先度を決定して選別を行うことです。

【平成28年度 小樽市立病院災害訓練】

災害訓練は、大規模災害発生時における多数の傷病者への対応や受け入れ態勢の問題点の把握、小樽市消防本部との連携を構築することを目的として行いました。

10月22日に実施した訓練は、北海道北西沖沿岸部を震源地とするマグニチュード7超の地震により津波が発生したと想定。市内の被害状況は倒壊家屋300棟以上、浸水家屋1000棟、死者・負傷者数予想500名、停電が発生し、当院は停電による自家発電稼働以外は被害なし、という設定の基、救急車や徒歩で来院する患者さんのトリアージや各エリアへの誘導、治療のシミュレーションを行いました。また、小樽市消防本部は災害現場を想定したエアテント内でトリアージや救急搬送を行い、病院との連携を確認しました。反省会では、各部門・エリアで実際に対応した職員が問題点を挙げ、新たな課題について話し合いました。



日本語を話せない患者さんが来られた場合を想定し、小樽商科大学の中国からの留学生にもご協力をいただきました。当院で導入したばかりの「多言語映像通訳タブレット」を使用し、通訳がスムーズに行なわれることを確認。留学生にも好評でした。

【平成25年度 北海道原子力防災訓練】

平成25年に北海道と後志管内の13の市町村が主催した「北海道原子力防災訓練」に、旧市立小樽病院として、医師、医療スタッフ、事務などの職員が参加。放射性物質放出を想定した避難住民のスクリーニング、除染処置などの実地訓練を行いました。



【平成28年度 小樽市総合防災訓練】

毎年、防災の日に行われる小樽市総合防災訓練は、大規模災害に対する各機関相互の協力体制の強化と防災技術の向上等を目的とし、小樽市防災会議の主催で行われています。小樽市立病院DMATも参加しました。



病院まつり

10月29日、小樽市立病院「病院まつり」を開催しました。昨年に引き続き2度目の開催となった今回は、新たに「外科医のつもりで手術体験」や「お抹茶体験」などが加わり、来場された皆さんに大好評でした。

★オープニング



★作品展示・販売



★プチナースに大変身



★いつでもイキイキ健康体操



★アロママッサージ



★薬局体験



★手術体験



★気にしていますか？塩分



★こども縁日



★放射線3D画像体験



★カラダの検査年齢



★内視鏡体験



★クラリネット演奏会



★リハビリ体験



★お抹茶体験



★院内食堂屋台



★高規格救急車見学は当日の緊急出動のため中止となりました。

★市民公開講座

講演1「生活習慣病予防のための食生活」

講師：小樽市立病院栄養管理科主幹

管理栄養士 高谷 昌子

食生活を整えることで生活リズムを整え、健康づくりに役立つ、食の基礎知識について説明しました。つい取り過ぎてしまう塩分は控えめに、脂肪は量と質を考えることなど、日常生活の注意点を紹介しました。



講演2「前立腺がんの診断と治療」

講師：小樽市立病院副院長（泌尿器科）

信野 祐一郎

高齢男性に発症することが多く、また早期発見により根治が可能で、他のがんと比較すると予後が良いとされる前立腺がんについて、その特徴や症状、検査と診断、治療、などについての内容で講演を行いました。特に当院でも行っている「PSA検査」という前立腺がんの疑いを数値で診断する簡易検査については、講演後、聴講者から検査方法について質問が上がり、関心の高さがうかがえました。



糖尿病健康教室を開催しています

開催日：毎月第3水曜日(12月を除く) 14時から1時間程度 場所：小樽市立病院2階講堂
 問い合わせ先：小樽市立病院糖尿病内科外来 TEL 0134(25)1211 内線 1232

患者さん、ご家族の方はもちろん、血糖値が気になる方、糖尿病について知りたい方、健康に興味をお持ちの方など、どなたでもご自由に参加できます。お気軽にご参加ください。
 ※事前申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

H29 1/18	糖尿病の合併症のお話 ー時間と遺産ー	講師：糖尿病専門医 小梁川 直秀
2/15	あなたの目は大丈夫?! ー糖尿病と眼の話ー	講師：眼科医師
3/15	目で見て触って確認 ー糖尿病足病変のお話ー	講師：慢性疾患看護専門看護師

地域の連携医療機関のご紹介

うりた循環器科・内科クリニック

Q 病院の特徴を教えてください

私は元々、心臓血管外科の医師だったので、開院した頃は循環器系の手術をした患者さんの術後のかかりつけ医として、診察をすることがほとんどでした。しかし、患者さんが高齢になってくると、それ以外の疾患も増えてきます。長年通われている患者さんが受診される場合でも、必ず毎回、どこかのクリニックにかかったり、他の薬を飲んでいないか確認をし、重複する薬はないか、本疾患への影響がないかなど、患者さんの多疾患に最善の治療を行えるように心掛けています。これは実は大変な仕事量になりますが、長年一緒に勉強してきたスタッフたちが協力してくれてこそ出来ていることで、それが当院の大きな強みです。患者さん一人一人のことをよく知ってくれています。

今後の取り組みとしては、高齢者が増える中、往診も必須となってきますが、医師一名で診療を行うクリニックでは対応が難しいので、クリニック間での連携の必要性を感じています。

Q 小樽市立病院との連携はいかがですか

開業前は、市立小樽第二病院に勤務していたので、各科の先生たちとつながりがあり、オープン病床を利用するに当たっても、別の科へ紹介するにしても、とても利用しやすいです。オープン病床を利用する患者さんがリハビリなどで転院する場合は、地域医療連携室にもお世話になっています。

うりた循環器科・内科クリニック

診療科目：循環器科、心臓血管外科、内科
 診療時間：※予約制(ご来院の際は必ず電話予約をお願いします。)
 ○月・火・木・金 9:00～12:00、13:30～17:00
 ○水・土(第1、第3のみ) 9:00～12:00
 休診：第2、4、5土曜、日曜、祝祭日
 小樽市富岡1丁目4-19 ☎0134-31-1188



院長 瓜田 雷己 医師

平成 28 年 10 月着任医師



脳神経外科 医師
 とうかいりん きくたろう
 東海林 菊太郎

丁寧な病状説明と最適な治療を心掛け、少しでも患者さんのお力になれるように努力いたします。

呼吸器内科 医師
 小寺 祐貴

皆様のお力になれるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いたします。

健康教室を開催しました



9月3日(土)、当院講堂において、認知症看護認定看護師が講師を務め「自分らしくあるために～認知症の症状と予防について」と題した健康教室を開催しました。認知症とはどのようなものかといった詳しい内容や、認知症は早期発見、早期治療により、自分らしく過ごせる時間が長くなることから、少しでも疑われるときは早めに医療機関を受診するようにと説明しました。その他、認知症予防のための体操や指遊びなどを紹介し、来場者も一緒に体を動かしました。

高精度の骨密度測定器を導入しました



この装置は、主に骨粗しょう症の診断、治療効果判定などに使用します。骨密度は、若年成人の数値と比べ 80% だと要注意、70% で骨粗しょう症の可能性があり、骨折のリスクも高くなるため、食事、運動、薬物療法などで治療します。50 歳を過ぎたら要注意で定期的な測定が推奨されています。中でも女性の方のリスクが高めです。測定には整形外科の受診が必要となりますので、気になる方はお気軽にご相談ください。

インフルエンザ予防接種を実施しています

インフルエンザウイルスは、遺伝子の変化しやすく、92% ぐらいの遺伝子が変わると、以前にかかったときの免疫が低下しますので、毎年、流行前に接種することが推奨されています。インフルエンザの予防接種後、体内に抗体ができるまでには 3～4 週間かかります。そのため、例年インフルエンザの流行が始まる 1 月から逆算し、12 月中旬ぐらいまでには接種を済ませた方が良くとされています。当院でのインフルエンザ予防接種は、通院されている科のある方はその診療科で、予防接種のみを希望される方はけんしんセンターで行っています。※65 歳以上の方(または 60～64 歳で一定の障害のある方)は、各市町村からの補助があります。小樽市にお住まいの方は保健所、その他の地域の方はお住まいの自治体へお尋ねください。